



1月新着図書案内



上・中旬版
富山中部高校図書館



Jポップで考える哲学 自分を問い直すための15曲

戸谷 洋志 著

なぜ“会いたくて震える”のか？ “自分らしさの檻”とは何か？ Jポップは、しばしば「自分」や「愛」「人生」をテーマとし、その歌詞は、シンプルであるがゆえに我々の胸に響く。一方、複雑な事象の本質を突き止め、露わにして見せようとするのが哲学ならば両者は、密かに同じ企みを担っているとは言えまいか。Jポップの名曲を題材に誘う、今旬の哲学入門！



難病にいとむ遺伝子治療

小長谷 正明 著

筋ジストロフィー、パーキンソン病、ハンチントン病、筋萎縮性側索硬化症（ALS）、球脊髄性筋萎縮症など、有効な治療法がなく患者と家族を苦しめてきた、神経・筋肉を犯す難病。神経内科医として難病を診てきた著者が、自身の経験や見聞を元に、病気の解明と治療法の進歩、遺伝子治療など先端医療へ向かいつつある歩みを紹介する。



珍樹図鑑

小山 直彦 著

ポケモンGOよりクセになる？ 健康にいい、脳が活性化する、お金がかからない。そして病みつきに！ 子どもからお年寄りまで楽しめる『珍樹ハント』とは、樹木の幹や枝に、動物や有名人にそっくりな模様や形を見つけること。なんともバカバカしいこの遊びに魅せられた著者はこの道十数年。数々のコレクションから実物に「会い」に行きたくなる写真を大公開！



最古の文字なのか？

氷河期の洞窟に残された謎の32の記号の謎を解く
ジェネビーブ・ボン・ペッツィンガー 著

私たちはいつ言語を獲得し、文字を使い始めたのか？ ラスコやアルタミラに描かれたのは動物の絵だけではなかった。欧州全体の洞窟に刻まれた32個の記号は人類初の文字だったのか？ 自ら52箇所洞窟に潜って記号を採取したカナダ人女性科学者がその謎に挑む。



ハヤブサが守る家

ランサム・リグズ 著

大好きだった祖父の凄惨な死。祖父の最期のことばを果たすべく訪れた、ウェールズの小さな島で見つけたのは、廃墟となった屋敷と古い写真の数々……。・バートン監督の映画『ミス・ペレグリンと奇妙なこどもたち』原作本。

図書館からのお知らせ

冬休み前に借りた本は
すみやかに
返却してください。
延長希望者は
申し出てください。